

組織再編

学び

高齢者

子育て

スポーツ

くらし

相談

ごみ

健康

もっと知ろう
もっと学ぼう 郷土のこと!!

**物知りおじさんの
ふるさと情報**

耳より 今月の物知りおじさん
みやざき みつお
宮崎 光雄さん
(長島町) 74歳

連載・第11回

**白秋ファンの聖地
永田の白秋詩碑**

長島町永田の児童公園の一角に、一基の石碑が立っています。天竜青石の碑面には『ほうい ほうい ほうい 霧がこいぞ つぐみよ』と刻まれています。北原白秋自筆の書から写された詩碑です。白秋は恵那を三度訪れています。この詩は最初の訪問時のものです。1918(大正7)年、弟子であった牧野暮葉氏の招きにより二度目の妻、章子夫人を伴って永田を訪れました。この時期、白秋は経済的に最も困窮した時期です。永田の素封家でもあった弟子の暮葉氏は、経済的にも白秋を支援したようです。白秋は暮葉氏宅に一泊し、永田の鳥屋で遊んでいます。白秋はこの永田山の風情がよほど気に入ったのか、多くの詩を書き残しています。その一つが『ほうい ほうい ほうい 霧がこいぞ つぐみよ』です。この他に永田には白秋の筆墨類や書簡が数多く残されています。

●3月の休館日							●4月の休館日						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4							1
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22
26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29
※21日(火)、22日(水)は祝日振替、30日(木)は図書整理のため休館							※27日(木)は図書整理のため休館						

2月の来館者数 18,618人 (前年同月 24,984人)

2月の貸出冊数 22,381冊 (前年同月 22,006冊)

司書のおすすめの本

毎月第3日曜日は「恵那市読書の日」
4月は16日です

『鶴になった老人』
高橋良治/著 株式会社KADO KAWA <488.5/タ>

高橋氏は世界唯一であるタンチョウヅルの自然公園開園からの管理人で飼育員でもあります。独自の飼育方法で、ツルを我が子のように素肌で胸に抱き人工保育します。時には本当の親子のような育児に対する悩みも。高橋氏のツルへの愛情が心に響きます。

『お菓子でたどるフランス史』
池上俊一/著 岩波書店 <383.8/イ>

単に歴史を追うだけでなく、時代ごとにお菓子の発展がどのように関わっていたか書かれています。歴史上の人物たちとお菓子の意外なつながりがあり、興味深いです。フランスの歴史をお菓子でたどる一風変わった切り口で、味わい深い一冊となっています。

『レモンケーキの独特なさびしさ』
エイミー・ベンダー/著 株式会社KADOKAWA <933.7/ハ>

食べ物を作った人の感情がわかってしまう、そんな特殊能力に目覚めてしまったら、あなたはどうしますか。9歳の自身の誕生日に気付いてしまった主人公のローズ。彼女の青春期は、食べることへの嫌悪との戦いでした…。

4月のイベント

こどもタイム
こどもタイムは毎回1時間半開催します。毎週火曜日は楽しい紙芝居も行います。
おはなし会
□とき 毎週火曜日午前10時半～、毎週土曜日午後2時～
□ところ 中央図書館おはなしの部屋

開催日	時間
1日(土)	午後1時半～
4日(火)	午前10時～
8日(土)	午後1時半～
11日(火)	午前10時～
15日(土)	午後1時半～
18日(火)	午前10時～

学び

佐藤一斎の
三学の精神

伊藤文庫
図書館
TEL 25-5120

新しく入った本ピックアップ
(1月15日～2月14日受け入れ新刊約490冊)

- 一般書
 - ▶売れるキャラクター戦略 (いとうとしこ/著) 魅力的なキャラクターとは何か、その作り方と生かし方
 - ▶ペンギンが教えてくれたこと (キャメロン・ブルーム、ブラッドリー・トレバー・グリーヴ/著) カササギフエガラスの「ペンギン」と家族が紡ぐ、温かな物語
 - ▶ママの心に寄りそう絵本たち (磯崎園子/著) 子どもではなく、お母さんのための絵本を紹介
 - ▶能・狂言の誕生 (諏訪春雄/著) 謎の多い、能と狂言の誕生の過程に迫る
 - ▶もしもあの動物と暮らしたら!? (小菅正夫/著) パンダやゾウ、ライオンなど25動物が登場。レッサーパンダは食べ物でかくれんぼすると良い!?
- 児童書
 - ▶ひいな (いとうみく/著) 平安時代に流行した「ひいなあそび」を題材にしたお話
 - ▶バクのパンパン、船にのる (ポリー・フェイパー/著) 賢い女の子マンゴー・マンデモデキルとバクのパンパンが織り成すドタバタエピソードを四つ収録
 - ▶ぼくのつばめ絵日記 (深山さくら/作) 小学4年生の主人公は4月から新しい学校へ転校することに。修学式の日、主人公たちは教室の窓から1羽のツバメを見て…
 - ▶妖怪いじわるのシャンプー (土屋富士夫/著) シャンプー島での冒険がはじまる

恵那市中央図書館ウェブサイトから全ての最新刊本がチェックできます

図書館サポーターえな活動紹介

平成29年度は中央図書館開館10周年です。図書館サポーターえなでも夏の天の川イベントを中心に、10周年を記念するイベントをたくさん実施したいと思います。4月29日(土)に開催予定の総会では、ワークショップを通じて新しいアイデアを募り、皆さんと一緒に考えます。あなたもこれからの10年の図書館と一緒に作ってみませんか。未経験の方も歓迎です。

図書館がもっと好きになる見学ツアー参加者

毎月第3日曜日の読書の日に合わせて、図書館がどんなことをしているのか、もっと知ってもらおうための見学ツアーを開催します。

普段は一般の方が入ることのできない、閉架書庫の中も案内します。ぜひご参加ください。

□とき 4月16日(日)午後1時～2時

□ところ 図書館カウンター

□その他 予約は不要

「本の名はコレ。」

シシヨコレ2017 & 「本の名はコレ。」

司書お薦め本のコレクション、略して「シシヨコレ」をびっくあつぷコーナーに展示しています。

司書お薦めの本を、毎月読書の日で紹介しています。平成28年度中に紹介した本を一室に集めて展示します。普段あまり読んだことのないジャンルの本でも、読んでみると新しい発見があるかもしれません。ぜひ新たなジャンルに挑戦してください。

4月16日(日)には「本の名はコレ。」と題して、本のタイトルを隠したまま、短いコメントを頼りに直感で本を借りる、話題の「NOTジャケ借り」イベントを開催します。

「ALITの先生によるえな市のおはなし会」

外国語指導助手(ALIT)の先生が、春休みに英語の絵本を読んでくれます。学校とはまた違った雰囲気を楽しめます。

□とき 3月28日(火)、29日(水)、31日(金)、4月4日(火)、5日(水)、6日(木) ①午前の部 ②午前の部 11時

「えな市のおはなし会」

市の未来を担う子どもたちが、もっと気軽に利用できる図書館を目指し、4月から「こどもたいむ」を創設します。

毎週火曜日と土曜日のおはなし会の前後30分を「こどもたいむ」とし、時間内は児童室周辺では音楽を流し、子どもたちの笑い声があふれる館内をつくることで、親子連れが気兼ねなく利用できる図書館を目指します。

□とき 毎週火曜日 午前10時半～、毎週土曜日 午後2時～

□その他 開催するイベントに合わせて随時行う場合があります。

「おはなし会」

この時間内は館内が騒がしくなるため、一般利用の方には不便をかけますが、協力をお願いします。

□とき ①火曜日 午前10時半～、②土曜日 午後1時半～3時 (おはなし会は午後2時)

□その他 開催するイベントに合わせて随時行う場合があります。